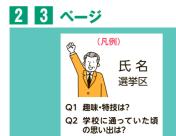
みえ県議会新聞は、年に2回発行しています。

NO.2では、令和5年度の議会の取り組みや三重県議会議員について、次のとおり各紙面で お伝えします。

1 ページ



第2回みえ現場de県議会を開催



県議会議員の紹介

Q3 議員として力を入れて



第1回みえ現場de県議会を開催

第1回みえ現場は県議 第2回みえ現場de 質の紹介



令和5年度(2023年度)NO.2

第2回みえ現場de県議会を開催

三重県議会では、県民の皆さんの多様な意見を県議会での議論に反映していくため、テーマを設定し、県民の 皆さんから直接意見を聞く「みえ現場de県議会」を平成22年度から開催しています。 令和5年度は、若者を対象に2つのテーマで開催しました。第1回の概要については4ページをご覧ください。

「若者の人口流出について~若者に選ばれ続ける三重県をめざして~」

第2回は、「若者の人口流出について」をテーマに、令和6年2月15日、川越町中央公民館で開催しました。 当日は若者の就職・進学に関する考え方や三重県の将来像について意見交換を行いました。

参加者

- ○三重県出身の20歳から37歳までの方 10人
- ○三重県議会議員〔議長、広聴広報会議座長(副議長)、 広聴広報会議委員、政策企画雇用経済観光常任委員長〕12人



進学希望は県内か県外かを聞いてみる と、3割が県内、7割が県外だった。一方 で就職希望はどちらか聞くと逆転し、6割 が県内、4割が県外だった。進学は県外 へ行きたいが、ゆくゆくは戻ってきたいと いう感覚が少なからず高校生段階ではあ る。ただこれが県外に行って県外の生活 に触れると、そこに残りたい人が多くなり、 戻ってこないということだと思う。

が県外大学と就職支援協定を締結し ているので、そこでUIターン就職を希 望している人たちのニーズをちゃんと つかんで離さない工夫が必要だと感 じた。

とは、皆さんからすると若者というのは意外と 小さなくくりかと思われるかもしれないが、三 重県のすごくたくさんの人が共感する、たくさ んの人が思っている課題ととらえられるのでは ないかと改めて感じた。



【子育てについて】

現在、夫婦で子どもを持つことについて真剣に話して いるところ。保育園については、世間でいうほどの入園 の厳しさは三重県はないが、子育ての支援についてしっ かり発信してほしい。真剣に調べている自分でも、補助 の情報が全く分からない。情報発信に力をいれてもらえ たら、子どもを産んで育てようという気になるかもしれな

【就職活動について】

合同就職説明会に行っても三重県の企業は 少ない。就職してからたくさんの中小企業と関 わる中で、いい企業がたくさんあることに気づ いた。それを大学時代に知れていたらもう少し 違うと思う。



※意見交換の中から主な意見を掲載しています。当日の概要は三重県議会ホームページでご覧いただけます。

こちらから↑

みえ高校生県議会を開催します

三重県議会では、高校生に議会活動の体験を通じて議会への 関心を高めてもらうとともに、高校生の意見を議会での議論に反 映していくことを目的として「みえ高校生県議会」を開催します。

開催日 令和6年8月21日(水)

所 三重県議会議事堂 議場



募集対象

県内の高等学校、特別支援学校高等部および高等専門学 校に通う生徒で、1校あたり2~4人、合計8校程度(各学校 1グループまで)。学校を通じて応募してください。

募集期間 令和6年3月1日(金)~5月7日(火)(必着)

※募集校数を超えて応募があった場合、抽選となります。 詳しくは、三重県議会ホームページでご覧いただけます。 ↓詳細はHPを ご覧ください

回路機 みえ高校生県議会

前回のみえ高校生県議会では、こんな質問がありました。(一部抜粋)



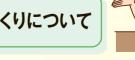
三重県の医療分野における南北格差について



三重県の防災訓練・避難訓練の強化に向けて



聴覚障がい者が安心して暮らせる街づくりについて





参加した高校生の感想 直接議員と意見を交わすことができ、貴重な経験となり

ました。自分の考えを客観視できました。 他の高校の方々も、自分たちとは観点の違うところから 質問をしていて、すごいと思いました。





つ だ けんじ

津田 健児

四日市市

議員の紹介



(凡例)



氏名 選挙区

- Q1 趣味·特技は?
- Q2 学校に通っていた頃 の思い出は?
- Q3 議員として力を入れて いることは?



A1 · ・ 特技は不愉快な記憶を忘れることで

いしだ

四日市市

なり せ

石田 成生

- A2· 中学·高校·大学と陸上競技(短距離) に熱中していました。今でもスタートラ インにつく直前の一番緊張している夢 をよく見ます。
- A3. 気の長い話ではあるけれども、ある べき社会の姿をイメージし、その姿に向 かって僅か1度でも良いからその姿に向 かって舵を切ることを、思考・行動の中 心に置いています。



登山・ワイン A2… 高校·大学 時代熱中し たラグビー、 世界青年の 船での仲間 は今でも私 の大きな財 産です。

いながき あきよし

A3 ** 「STAY GOLD」 誰もが輝き続けるこ とが出来る社会を作ります。子ども達の 未来のために世代責任を果たします。



んでいました。

指しています。

A1•• 読書、スポーツ全般/サッカー3級審

A2. 大学生の頃は目指した分野だったの

A3 · ・ 医療現場での経験を生かした県民医

で目的意識を強く持って学び、空いた時

間は友達と学生生活を「とにかく!! 楽し

療の維持・向上や、みえの子どもの豊か

な学びの実現。ものづくり産業振興や四

日市港の更なる発展、文化の振興を目

たなか ともなり 田中 智也 四日市市



A1 · · 釣り

- A2 · 勉強は嫌いでしたが、学校は大好き でした。授業をさぼってクラブ活動のバ スケットをしていたら、担任の先生に怒 られたことも。
- A3 · ・ 先日、移民大国でもある米国に行っ てまいりました。 外国人の就学支援制度 を学びました。見習うところがたくさん。 また、三重の子どもには、もっと世界を 見てほしい。



りです。

の むら やすお 野村 保夫 伊勢市·鳥羽市

- **A1** スポーツ観戦と自宅の畑での野菜作
- **A2••** バレーボール、野球、陸上競技等の クラブ活動に明け暮れており、真っ黒に 日焼けしながらグランドを駆け回ってい ました。
- A3・・ 海女漁等の水産振興を中心としたー 次産業と連携した観光地づくりと、僻地 の医療対策として遠隔診療の推進に取 り組んでいます。



耕太郎 伊勢市·鳥羽市

A1・・ 趣味/ジョギング・ゴルフ

特技/ファスティング

- A2 · 鳥羽商船高専は男子高校の全寮制で 非常に厳しく、食事が取れずに空腹で 眠れない時は、バスタオルでお腹を締 め付けて寝てました。
- A3· ・ 一瞬にして多くの人の命や財産を奪 ってしまう巨大地震等に対応すべく防災 対策活動に力を入れています。災害ボ ランティアの経験を活かし、これからも 活動していきます。



みちあき

道明

やまうち

山内

四日市市

- A1・・ 趣味はスポーツのテレビ観戦 (実況・ 解説含む)です。
- A2・・ アパートにエアコンが無かったので、 大学内の自習室で電気が止まるまで皆 と勉強?おしゃべり?していた事が楽し い思い出です。
- A3 · 知的障がいのある長女を通じて学ん だ事を生かし、縁した人の力になりた い。また、SDGsの推進によって社会の 中の孤独と孤立を無くすべく、多様な繋 がりを創造していきたい。



やまざき ひろし 山崎 博 四日市市

- **△1・・** 趣味は、野球・ゴ ルフ・ウォーキング です!
- A2•• 高2の夏、エース で甲子園に出場し ました!プロ野球・ 社会人野球·大学進 学の選択が、人生 最大の岐路でした。
- A3** 防災士·一級土木 施工管理技士とし て、地域防災にお ける、防災・減災ア ドバイザーとして、 県民の安全確保の 為、働かせていた だきます。



よし の まさひで 芳野 正英 四日市市

- ▲1 料理、お城め ぐり、ダンス (最 近) /餅つき
- A2· 中学時代に 生徒会長をして いて、下級生か らの投票による 「ミスター笹川 中学」に選ばれ ました。
- 方の支援やひきこもりへの対応、多様 な学びの意見に力を入れています。ま た、スタートアップ企業への支援にも取 り組んでいます。



しもの 幸助 下野 鈴鹿市

- **A1••** 趣味は旅行とランニング。特技は水 泳です。
- A2. 3歳から水泳を始め全国高専水泳大 会3位に入賞したことが思い出です。大 学ではトライアスロン部主将として部活 に明け暮れてました
- A3** 主に人口減少対策、防災対策、子育 て支援、中小企業支援です。三重県が 持続的に発展できるよう現地現物現認 を基本に県民の皆様とともに課題解決 に向け取り組んでいきます。



広樹

いげはら

荊原

名張市

- A1・・ 温泉巡り。あわせてサウナも。
- A2. 柔道部に所属し主将を務めていまし た。体重が60キロくらいしかなく、どう やったら体が大きくなれるか悩んでいま した。当時は。
- A3 · 若い世代には郷土愛を持っていただ けるように、誇れる三重県を実現してい きたいと考えています。また、高齢世代 には安心して住めるように公共交通の 充実をしていきます。



A1 · · 剣道五段、居合道錬士六段、手品

- A2 · 愛知工業大学剣道部主将として第22 回全日本学生剣道優勝大会に出場し、 対北海道大学との大将戦は今でも鮮明 に覚えています。
- A3・・ 私自身一級建築士であることから、建 築物の木造・木質化をはじめ県有建物 の適正な維持管理、だれもがやさしいま ちづくりや防災減災、県土強靱化対策 に取り組んでいます。



智矢 石垣 いなべ市・員弁郡

いしがき

- A1 趣味は野球、歌を歌うことも大好きで
- A2•• 甲子園を目指し、野球に明け暮れた 学生時代でした。また文化祭や音楽祭 などのお祭りごとが何よりも大好きな生 徒でした!!
- A3・・ 私も子育てパパの一人として、子ど も・子育て支援の更なる充実を図り、笑 顔が溢れる三重県づくりに取り組みま す!!



いなべ市・員弁郡

日沖 正信

- A1 · · 趣味はクラ シックカー(旧 車) です。
- A2 · · 高校時代、ラ グビーに情熱を 傾ける先生の 下に集い同好 会を創設。部と なり今も引き継 がれています。

たかひさ

- A3・・ 生きる力を育むべく、豊かでゆとりの ある教育環境づくり。
 - 高齢者や障がい者の方々が、安心し て暮らしていける福祉社会づくり。



よし み 藤田 宜三 鈴鹿市

- ▲1•• 趣味は旅行。特技は野菜、果樹、花き
- A2 · 大学時代、将来の生き方を考え、転 学科をして全国の農業者を訪問し、意 見交換をする中で、胡蝶蘭の栽培をす ることを決めたこと。
- A3· 農業者が安心して営農を継続出来る 社会、地域医療が充実し、子育てがしや すく、若者が住みやすい街づくりを目指 します。



東紀州

谷川 孝栄

たかえい

たにがわ

- 矢沢永吉ファンです。趣味はグルメ巡
- A2 ** 短大時代に渋谷のライヴハウスで演 奏していたのが仲間との楽しい思い出。 必死で練習して皆で達成感を共有でき た最高の瞬間でした。
- A3 ・・ 南海トラフ巨大地震を懸念して、命と 暮らしを守る様々な防災対策。豊かな海 づくりと水産業、柑橘を中心とした農業、 林業振興。宝である子どもたちの為の 子育て支援の充実に注力します。



果 東紀州 A1 • 趣味はDIY とカレー作

ゆたか

ひがし

行企画。 A2 · · 中学時代、 排球部の対 外試合!10点 連続のサービ スエース!後

り、特技は旅

にも先にもな

い経験。 A3・・ 人口減少社会における地域づくり。 防災減災強じん化。妊娠・出産・育児支 援。農林水産業の振興。豊かな観光地



A1 ・・ チョウの観察と北方謙三さんの小説

ふじ ね

東紀州

まさのり

滕根 止典

- A2… 小学生のときは、夏は毎日友だちと 川で泳ぎ、秋から春は野山を駆け回って 「基地」をつくって遊んでいました。
- A3 ・・ 暮らしに夢と安心を、子どもたちに豊 かな未来を、明日のふるさとの発展をめ ざし、現場主義と地域密着をモットーに、 県民の皆さんの声を県政に届けます!



A1 · · 旅行、ゴルフ、音楽鑑賞

- A2 · 全国色々なところに、旅行したのが楽 しかった。
- A3 · ・ 地域の課題、要望を、いかに把握し て、いかに伝え、いかに実現していくか。



とみ お 富男 服部 三重郡

- ▲1 陶磁器等鑑賞と歴史的文化財の調査
- A2 · 小学校、中学校時代に、先生に注意 を受け、廊下に立たされ(計3回)、今で も反省しています。
- A3 · 幹線道路及び生活道路の安全対策 と、防災に強い県土づくりに努力します。 いじめを無くし、弱い立場の方々への 支援、ひきこもりの方への支援対策に 活動します。



信行 西場 多気郡

- A1 • 家庭菜園
- A2 · · 過疎山村での農林業体験
- A3 · · 中小企業·商工業者支援、食料自給 率向上と農業農村振興、森林整備と県 産材利用拡大、豊かな海づくりと水産振 興、県南地域の観光振興に取り組みま す。



域づくり。

けいこ 松浦 慶子 多気郡

- A1 · · 趣味は動画配信の映画やドラマを観 ることです。
- A2… 小学校への通学距離が長く、下校時 に友達と歌いながら帰ったり、喧嘩をし たり、道草して母に叱られたことが今と なっては良い思い出です。
- A3・・ 県民一人ひとりの幸福度アップを実 現するため、たくさんの人と対話するこ とに力を入れています。困りごと解決す るために熟考し、政策形成に向けて頑 張ります!



のぶゆき 信之 中瀬 度会郡

- A1•• 料理をする こと/庭木の 剪定
- A2… 今は良い思 い出となった が、レスリング 競技に打ち込 んだ辛い苦し い体験が今の 礎と思う
- A3 ** 食は生命の源、食と健康について考 えること。子どもの未来を考えた「食育」 の大切さを伝える。誰もが元気で長生き を目指す。



村林

度会郡

- **A1••** 将棋·写真撮影·剣術·MTG・バイオリ
- A2… 小6の時、児童会会長選挙にて3票差 の次点で落選。翌日の通学路で口々に 「一番良かったのに顔の差やったなあ」 と言われたこと。
- A3・・ 県内各地域を 『住み続けられる地域』 にすること。特に県南部においては、人 口流出対策を最重要視しています。持 続可能な農林水産業や道路などのイン フラ整備など。

けんじゅん あおき 青木 謙順 津市



▲1・・ 高校時代3年間やり通し、成果を残し

A2 · 大学3年生の時から「少僧都養成講 座」に取り組みながらも、4年生前期試 験、教員採用試験、教育実習等を何と か乗り切ったこと。

A3・・ 共生 (ともいき) する心で、全てのこ とに取り組む。性別や年齢を超えて共に 生きる。地域の特色を活かしながら共に 生きる。社会的に弱い立場の方に寄り 添うこと。

A1 • 趣味は読書です。歴史関係が特に好 きです。

A2 · 故郷を離れ進学した大阪の高校での 下宿生活や寮生活は、洗濯や集団生活 への対応などとても大変でしたが今で は良い思い出です。

A3. 現場第一!!の意識のもと各地域や生 活現場から頂いた声を政策の基盤にし ています。また「命と財産を守る」との 信念で医療や防災対策には特に力を入 れ政策実現に取り組んでいます。

まどか

円

くこと。 A2 · 幼少時代は剣道と野球に熱中してい ました。テレビゲームはせずに外でワイ ルドに遊んでいました。

A1** 趣味は釣りです。特技は人の話を聞

A3 · 中小企業·小規模企業への的確な支 援の強化に取り組むとともに「たった一 人のあなたを救う」活動にも力を注ぎ、 かけがえのないあなたとともに地域づく りに挑んでいます。

すぎもと 熊野 杉本 津市



A1 ** 祭り 卓球観戦 日本の伝統文化 美術·音楽鑑賞

A2 · 小3の頃、裏山の夏みかんの木に登 り、黄色い実と青空のコントラストを心 ゆくまで楽しんだ。鮮やかな記憶です。 豊かな時間でした。

A3. 防災減災対策の向上。子どもをはじ め女性、障がい者、高齢者、外国人等 に関する施策の充実。生きる力を育め る教育環境整備。百年先を見すえた食、 農林漁業、環境政策の再考。

三重県議会



ポスターや広報 顔と名前はみた あるけれど、 よく知らないな

県議会議員って

今の三重県議会議員は48人。 どんな人たちなのか? 人柄に迫る質問3つに 答えてもらいました。

ふなはし ひろゆき 舟橋 裕幸 津市



A1•• 読書、オートバイ、少林寺拳法

A2. 大学時代やりたいことの一つが47都 道府県踏破でした。単車や車で46都道 府県を回り、残り沖縄県は新婚旅行で 全国踏破しました。

A3 · 阪神·淡路大震災の年に初当選しまし た。南海トラフ地震が心配される本県の 重点施策として取り組み、加えて人口 減少社会に向けた対策を最重点課題と して取り組んでいます。

あや か よし だ 紋華 吉田 津市

いまい

今井

津市

ともひろ

智広



A1 ・・ 低コストで海外旅行すること (17か) 国達成!)

A2 · · 三重大学時代、留学生寮で2年過ご したこと。異文化に触れたり、在日外国 人の方の生活をサポートしたり、充実し ていました。

A3. 多岐に渡る県政課題ですが、偏りなく 勉強すること。そして、県政と生活のつ ながりや、議員の仕事や日常など、親し みをもってもらえるような報告・SNS発 信も頑張っています。

りゅうじん けいすけ 龍神 啓介 津市

かわぐち

川口

津市



A1 ** マラソン、バスケ、読書、音楽のディ

A2 ・・ ミニバス時代からずっとバスケ、高校 からは勉強も。もっと主体的に学び、気 の向くまま遊べばよかったと少しだけ後 悔しています。

A3 ・・ デジタル活用、教育、まちづくり全般 が主な政策テーマです。方法論として はEBPM、全体的には、複雑に絡み合 う事象の、根源的な問題を見つけること を大切にしています。

あきら 明 世古 伊勢市·鳥羽市



A1・・ ライブへ行くこと (最近は行けていま せんが)

A2. 高校時代、部活が終わってから仲間 とお菓子とジュースでよく話をしました。 今は年に1度ジュースをお酒に変えて話 してます。

A3・・ 暮らしやすい三重県となるよう、様々 な課題解決に向けて現場主義で行動し ます。現場に行って、自分の目で確かめ、 現場の声に耳を傾け、現場の雰囲気を 感じ考えます。

まさ み 中川 正美 伊勢市·鳥羽市



▲1 • 趣味は音楽鑑賞、スポーツ観戦です。

A2 · · 高校時代の弁論大会で、母を病気で 亡くした私が皆さんに支えられたことを 発表し、引っ込み思案の私の自信に繋 がりました。

A3 ・・ 県民の皆さんが元気に安心して暮ら せる三重県創り、特に老人や子ども、恵 まれない人たちを大切に、福祉や医療 の充実向上を一生懸命に取り組んでい きます。

きた 健児 喜田 松阪市



A1・・ 趣味・特技ともに、ソフトテニスです。

A2 · 運動能力が普通の自分が、どうすれ ば全国レベルになれるかを考え、それを 実践し、手ごたえを掴むために挑戦し続 けた学生時代でした。

A3 · ・ 県教育予算の倍増を実現し、県単独 予算で1学級の児童生徒数を30人以下 にすること。これで山積する課題の大 部分は解決する。教育にお金をかける 政治文化を創る!

祐治 田中

松阪市



A1 · · 上達しない英会話と月ーゴルフ·一級 土木施工管理技士

A2 • 50歳を超えて大学院に通い始めた 頃、よく保護者や先生に間違われまし た。先生には私は生徒、生徒には同級 生って説明していました。

A3・・ 「安全・安心のまちづくり」 をモットー に、現場主義に徹し、人と人とのつなが りを大切に、信頼と連携の政治で皆さま の負託に応えられるよう日々取り組んで います。

くらもと たかひろ 崇弘 倉本 桑名市·桑名郡



A1•• 学生時代はよくスキーに行っていまし た。

A2 · · 大学の2年、3年の2年間ゼミの活動 でほぼ毎週グループで集まり、現場に 調査に行ったり、図書館で分担をして調 べたりしていました。

A3 ・・ 県内全域の活性化のため、観光業、 ベンチャー企業の育成などに市町の枠 組みを超えて取り組める環境整備に力 を入れて取り組んでいます。

小島 智子 桑名市·桑名郡



A1 • 趣味はミュージカル鑑賞、歌が特技で す。

A2· 高校の頃、遠距離通学で、2時間に1 本しか電車がなく、バスケの練習帰りに よくお好み焼き屋さんに寄っていたこと です。

A3・・ 「差別や性暴力のない、安心して暮ら せる社会を作る」「子どもたちの権利を 保障し、今と未来をしっかり生きられる よう環境を整備する」ことをめざし、粘 り強く取り組んでいます!

鈴鹿市

こばやし

小林 正人



A1 • · 筋トレ/毎日の腕立てふせ、腹筋各 150回

A2 · 小学生時代、同級生と放課後暗くな るまで運動場でやったドッジボールや野 球、サッカーは何より楽しかった。

A3 · ・ 地域の医療·介護提供体制の構築。 全ての人が平等に安心して生活でき る共存社会の実現。

防災・経済の活性化や日々の利便性 の観点から道路や河川、堤防等の早急 な整備。

なかせ こはつみ 中瀬古初美 松阪市



A1•• カヌー/どこでも寝られる何でも食べ

A2 · · 高校の体育授業で、冬は「山コース」 という学校の裏山マラソンがあり、成績 上位者は名札が掲示!今でいうトレラン、 頑張った!

A3 · 防災意識の向上と地域防災力を高め たい思いから、みえ防災塾で学びまし た。「みえ防災コーディネーター」に認 定、「防災士」に合格!それらを生かして 仲間と活動しています!

のぐち ただし 野口 止 松阪市



A1 • • あらゆる選挙の応援活動

A2 ** 野球試合で応援団長として1~2年生 全員を会場へ行かせ、相手校とエール 交換後挨拶に行き5回戦まで相手校に 居て帰るように言われた。

A3. 子ども達を含めた国際交流活動に努 めたい。また地域活性化の為に企業等 の雇用を確保するための活動を行い若 い人等の生活基盤をつくる環境整備を 行いたい。

つじうち ゆうや 辻内 裕也 桑名市·桑名郡



A1 ** 大相撲観戦。毎場所、郷土力士の活 躍に大興奮。

A2 · 西部警察の大門圭介、こち亀の両津 勘吉、踊る大捜査線の青島俊作に憧れ た少年時代。今でも、なりたい職業 NO.1は警察官。

A3 · · 日本は瑞穂の国。減少する日本の米 消費を海外への販路拡大で回復できな いか。海外市場でも高く評価されている 日本の米の輸出を通じて、三重県の農 業を元気にしたい。

みたに てつお 三谷 哲央 桑名市·桑名郡



A1•• 八ヶ岳周辺の山登り。週に2~3回の

A2 · · 高校は大阪の今宮地区。日雇い労務 者の方々が住まいする西成のど真ん 中。日本経済の底辺を支える人々の生 活を見ながら過ごしました。

A3・・ 議会改革の推進は私のライフワーク。 災害対策、社会インフラの整備等の地 元課題の解決に力を注ぐとともに人口 減少社会への対応にも努力をしてまい ります。

ひらはた たけし 平畑 武 鈴鹿市



A1•• 25時間かかったマッターホルン単独 登頂!

A2 · 三つの山中を2時間かけて通った小 学校時代に、強固な足が持てたことは、 今となっては大きな財産だ。郷里・熊本 の山々が眩しい!

A3 · · 交通安全施策推進と子ども医療費助 成制度の拡充を図り、豊かな心を持った 子どもたちの成長を願っています!避難 所等を充実させ安心・安全な暮らしの実 現にも注力していきます!

とし き 年規 中嶋 志摩市

A1 • 趣味はゴルフ、 ソフトバレー、宴 会です。

A2 · · 大学時代、嵐 の櫻井翔さんも 入っていたダン スサークル JADEの代表を していました。

A3… 県民の皆さん の安全安心で豊 かな生活実現に 直結する防災減 災、医療福祉、 経済振興を中心 に、次世代につ ながる政策です!



山本 教和

志摩市



A1 ・・ 読書・ラテン音楽鑑賞

A2 • 東京6大学野球、早慶戦にて慶応大 応援団の指揮棒を振った事。当時6大 学には星野、山本浩、田渕選手らがキラ 星の如く活躍していた時代。

A3…「漁業の振興と真珠産業の復活」を政 治信条として活動してまいりました。海 の環境は年々厳しさを増しております が、有効な対策が打てるよう全力投球 で頑張ってまいります。

いなもり 稔尚 稲森 伊賀市



A1・・ 趣味は青春18きっぷで鉄道に乗るこ

A2… 「学び直し」 をしようと、2019年に三 重大学大学院に社会人入学を決断、議 員活動と両立させながら苦節4年がかり で修了しました。

A3… 県政で「伊賀の存在感」を高めます。 そして、おかしいことは「おかしい!」と はっきり言います。特にすべての子ども たちが学び・育つことに税金が使われる ことを求めます!

もり の 真治 森野 伊賀市



A1 ・・ 趣味と仕事を兼ねてパソコンです。

A2. 中学・高校でテニス部に入っていまし た。練習の厳しいクラブでしたが、おか げで心も体も鍛えられたと思います。

A3 · 子育て支援の充実や防災減災対策、 地域振興など地方の暮らしを守る施策 を推進しています。人口減少など厳しい 状況が続いていますので、引き続き頑 張って取り組みます。

まさよし 雅慶 伊藤 三重郡

A1 · · 趣味は温

泉めぐりと 散策、特技 は料理です! A2 • 中学時代、

陸上部で仲 間と走りこ みや筋トレを したことで す。あと大 学時代のバ イク旅。

A3 · ・ 地域交流を大切にしながら、誰もが住 み続けたくなるまち、県になるように関 係機関と連携し安全対策や活性化に取 り組んでいます。

第1回みえ現場de県議会を開催

「若者とこれからの地域づくり~聴かせてください! 皆さんの声~」

第1回は、「若者とこれからの地域づくり」をテーマに、令和5年11月21日(火)、シンフォニアテクノロジー 響ホール伊勢で開催しました。当日は、「若者とこれからの地域づくり」や「若者の政治への関心を高めるには」 について意見交換を行いました。



- ○皇學館大学 現代日本社会学部 学部長・教授 富永 健 氏
- ○三重県内に居住・通勤・通学している17歳から29歳までの方 22人
- ○三重県議会議員(議長、広聴広報会議座長(副議長)、 広聴広報会議委員、総務地域連携交通常任委員長〕12人



若者が地域づくりに対して「ハードルを 感じる」、「そのような場を知らない」という ことの根本にあるのは「地域に興味を持っ てもらえていない」ことなのだと思う。

若者とこれからの地域づくりについて

仕事で学生の就職支援担当をしているが、三重 県が好きな学生が多く、三重県で働きたい人が多 い。しかし働く場所が少なく、就職活動がうまくいか



メリットがないと動かない若者が多い と思う。この先10年20年のビジョンな ど、地域がいずれ盛り上がっていくとい うような未来に向けた話を学生にした ほうが、地元に残っていくと思う。

若者の政治への関心を高めるには?

昔の選挙はもう少し祭りのような雰囲気だったと 本で読んだ。対立候補同士で激論したり、エンタメ 性を高めたりしたらいいと思う。



メリットを示すことが大事だと思う。マニフェストなど出してもらっているが、例 えば「交通を便利にします」ではなく、「A地域からB地域までバスを通します」 のように、もっと噛み砕いて発信してもらうと良いと思う。

公約などはスケールが大きいものが多くて、自分に は関係ないと思ってしまう。小さなことでも吸い上げて





感想

- ○議員に親近感が湧いた。よりよい三重県に変わるの ではないかと期待感が持てた。
- ○議員の方の意見を気軽な感じできくことができて良 い機会となった。
- ○身近なことの議論ができて楽しかった。
- ※意見交換の中から主な意見を掲載しています。 当日の概要は三重県議会ホームページでご覧いただけ ます。



みえ現場de県議会

今年度の新しい取り組みを振り返ってみました

食料自給総合対策調査特別委員会



近年の異常気象による農作物の不作や水産資源の減少に加え て、燃油や飼料・肥料等の高騰など、国内の食料供給に対する 不安の表面化を受けて、食料自給率の向上に向けた取り組みを 調査し、着実に推進させることを急務と捉え、令和5年5月に特 別委員会の設置へと至りました。

6月から7月にかけて、県内外の有識者を参考人として招致し、 食料自給力向上に向けた課題や方向性について意見交換を行 いました。

8月には本県の農林水産部をはじめ、環境生活部や雇用経済 部、観光部、教育委員会における「食」に関する取り組みを聴き 取りするとともに、9月には県内調査として自治体や農業協同組 合を、11月には県外調査として新潟県をそれぞれ訪れ、関係者 との意見交換を行いました。

また令和6年2月には、農林水産省の担当職員に対してオンラ インによる参考人招致を行い、現在、国で見直しに向けて議論を 進めている「食料・農業・農村基本法」の改正ポイントについて 意見交換を行いました。

こうした調査・議論を積み重ねて、食料自給率向上に向けた現 状と課題を整理し、知事および国に対し提言を行っていきます。

子どもに関する政策討論会議



本県議会では、議長、副議長を始め、議員12名で構成する子 どもに関する政策討論会議を令和5年6月に設置し、子どもに関 する喫緊の政策課題について、子どもに寄り添った政策立案お よび政策提言に関する調査と検討を行ってきました。

本政策討論会議では、三重県子ども条例の改正に向けた検討 のほか、新型コロナウイルス感染症による子どもへの影響や子 どもの貧困への対応を中心に、県の関係部局と有識者から聴き 取りを行いました。令和5年12月には、令和6年度に向けて早期 に対応すべき事項として、不登校状態にある子どもたちに対す る支援の充実、学校や地域における体験活動の機会の充実、な らびに学習支援の充実について、知事に申し入れました。

申入れ後も引き続き調査と検討を行い、申入れ事項に加えて、 三重県子ども条例の改正、子どもの居場所づくりへの支援、子ど もが安全・安心に情報社会を生きるための環境の整備などを内 容とする知事に対する提言を行っていきます。

再生可能エネルギーに関する検討会



本県では、2050年までに県域からの温室効果ガスの排出を 実質ゼロとすることを目指し、今後も再生可能エネルギーの導入 を推進することとしています。一方で、再生可能エネルギーの導 入については、設置から解体までの過程で法令等の環境整備が 不十分である場合は環境破壊につながり、持続可能性を損なう 恐れがあることが指摘されています。

そこで、本県議会では、議員10名で構成する再生可能エネル ギーに関する検討会を令和5年6月に設置し、再生可能エネルギ 一の導入に関して、調査および検討を行ってきました。

本検討会では、太陽光発電や洋上風力発電を中心に、さまざ まな観点から調査を行うため、県の関係部局と8名の有識者から 聴き取りを行うとともに、山梨県、千葉県および宮城県において 県外調査を行い、検討を重ねました。この検討結果として、本県 における再生可能エネルギーの現状と課題を整理し、地域との 共生が図られた再生可能エネルギーの導入についての報告書を とりまとめました。

報告書の内容については、今後、知事において更なる検討を 行っていただく必要があると考えていることから、知事に対し、 提言を行っていきます。

若者をはじめ県民の皆さまに 県議会への関心を高めていた だけるよう、広聴広報会議委員 の新たな発想で紙面刷新中!

杉本 熊野 座長



興味を持っていただくこと が大切。県民の皆さまに発 行を楽しみにしていただける よう今後も研究していきます。

荊原 広樹 委員



政治に無関心でいられて も、無関係ではいられない。 皆さまと県政との距離を縮 める一助となるよう活動中。

辻内 裕也 委員



みえ現場de県議会では若 者の声を聴くことができました。 その声を生かした情報発信に 今後も取り組みます。

松浦 慶子 委員



若い人たちの意見を聴けて 充実した活動でした。これから も身近な県議会として取り組 みます。

> 東 豊 委員

三重県議会広聴広報会議 編集

座長 杉本 熊野(副議長)

委 員 荊原 広樹 辻内 裕也

世古明 龍神 啓介 松浦 慶子 吉田 紋華 中瀬 信之 廣 耕太郎

みえ県議会新聞に関するご意見・ご感想をお寄せください

みえ県議会新聞は年に2回発行しています。過去のみえ県議会新聞は、ホームページからご覧いただけます。

三重県議会事務局 企画法務課

〒514-8570 津市広明町13 TEL 059-224-2877 FAX 059-229-1931 E-mail gikaik@pref.mie.lg.jp

ホームページ https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/







みえ県議会新聞

議会Facebookページ